

# 合格への軌跡 ~ 努力は絶対裏切らない ~

東大2名 京大1名  
 国公立 64名  
 早慶上智 60名  
 GMARCH 115名



東京大学 文科三類合格  
 篠塚 大樹  
 特進選抜コース

この春、東高校を巣立ちそれぞれの将来に向け歩み始めた卒業生。彼らは東高校でどのような毎日を過ごし、どのように受験と向き合ってきたのか。難関大学合格をつかみ取った先輩たちに、受験や学校生活について、今感じていることを聞いてみた。

群馬大学 医学部医学科合格  
 田中 莉枝  
 特進一貫コース  
 ボランティア部



医師を目指して附属中学校に入学して六年、夢を叶えるために勉強してきました。覚悟はしているものの、受験までの道のりは予想以上に厳しく何度もやめたいと思いました。それでも諦めずにいられたのはクラスで共に勉強し励ましあった仲間や私を支えてくれた先生方の存在があったからです。受験を通して感じた感謝と喜びの気持ちを一生忘れません。



合格

東京大学 文科三類合格  
 小林 逸人  
 特進一貫コース



発表当日は喜び半分、驚き半分でしたが、中高六年間を振り返れば、結果に見合う努力を積んできたと思います。たくさんの先生や友人が喜んでくれて、サポートしてくれる先生方や、互いに刺激しあえる友人の大切さ、心強さを改めて感じました。大学受験はゴールではなく、大学生活への第一歩です。受験勉強の中から大学で学べることの片鱗を見出せれば、勉強がぐっと意義あるものになるのではないかと思います。

明治大学 文学部日本史学科合格  
 齋藤 修作  
 進学コース サッカー部



私はサッカー部に三年間所属していました。部活も勉強も手を抜きたくなかったため、部活と勉強の切り替えを大事にして、短い時間でも集中して勉強してきました。引退してからは部活で培った体力と集中力で最後まで頑張ることができました。私は部活をしていたからこそ第一志望に合格することができたのだと思います。後輩の皆さんには部活を全力で続け、部活をしていることを勉強にとつてプラスであると思つて頑張つて欲しいです。

私は、自分を見つめ、得意な三つのことを受験に活かしたいと考えました。それを活動に向上心を持って取り組み三年間継続したこと、休まず学校に通つたこと、日々の授業を大切にし定期考査を頑張つたことです。これらが大きな自信となり、受験を乗り越えることができました。目標を達成するには、自信を持って臨むことが大切だと思えます。早くから自分に適した受験方法を調べ、それに向かって努力し、一日一日を大切に頑張つてください。



立教大学 理学部数学科合格  
 大島 友理香



特進コース 女子バレーボール部

祝 国公立大学合計 64	祝 私立大学 42	祝 早稲田 4	祝 慶応 9	祝 国公立大学合計 3	祝 私立大学合計 954	祝 防衛 1	祝 航空保安 1	祝 大学校合計 3											
祝 東京 2	祝 京大 1	祝 一橋 1	祝 北海道 1	祝 東北 3	祝 大 1	祝 電気通信 1	祝 東京農工 1	祝 筑波 1	祝 埼玉 3	祝 群馬 9	祝 新潟 2	祝 信州 3	祝 首都大学東京 2	祝 高崎経済 8	祝 国公立医学科 3	祝 私立大学合計 64	祝 早稲田 42	祝 慶応 9	
祝 上智 9	祝 東京理科 16	祝 聖心女子 6	祝 清泉女子 6	祝 白百合女子 3	祝 昭和女子 9	祝 実践女子 8	祝 女子栄養 2	祝 東京家政 4	祝 芝浦工業 20	祝 東京電機 21	祝 北里 7	祝 獨協 30	祝 東京経済 13	祝 大東文化 72	祝 帝京 45	祝 明治薬科 1	祝 私立大学合計 954	祝 防衛 1	祝 航空保安 1

平成二七年度大学入試  
 結果報告 (三月二六日現在)

## 進路指導部より

三月十日十二時、今年も東高校に大きな合格の花が咲いた。東京大学・京都大学、一貫生と高生とが丸となって、昨年の先輩たちから引き継いだバトンを繋いでくれた。本校の集計によると、三月二四日現在の総合合格数は一〇二五であった。(四年制大学一〇一八・大学校三・短期大学四) 国公立大学は合計六四。その内、旧帝大は前述の東大・京大に加え、北から北海道一・東北三・大阪一、そこに一橋が入る。医学部医学科は群馬・佐賀一・福島県立医科一となつている。私立大学は、難関大である早稲田・慶應・上智に合計六〇、東京理科・明治・青山・立教・中央・法政・注目すべきは、一貫生の全クラスから国公立大学への合格が出ている点、また高生の選抜・特進・進学的全クラスからGMARCH理科大クラスの合格が出ている点である。三月に卒業した先輩たちは、東高校の教育環境を信じ、教育理念を学び、そして実践してくれた。知力・体力・精神力を高めた三年間の努力は実るのだということを証明してくれた。我々も成功して、「確かにそうだった」と言ってみてほしい。先輩たちに続くようではないか。